

# 治療と職業生活の両立支援 に取り組むために

近年、がんの治療は進歩し、罹患しても仕事を辞めず働き続けることができるようになってきました。企業としては、今後、労働者の高齢化に伴い、がん罹患する社員の増加が見込まれるため、経営の観点からも、社員が治療を続けながら働くことができる環境を整備する必要があります。

「治療と職業生活の両立支援対策」は、メンタルヘルス対策と同様に、今、企業が取り組むべき大きな課題の一つです。

岡山産業保健総合支援センターでは、両立支援に関する各種支援を無料で実施しています。ぜひご活用ください。

## <提供している主なサービス>

### ➤ 治療と職業生活の両立支援に関するセミナーの開催

県内各地で、事業場の人事担当者や産業保健スタッフ等を対象に、「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」の解説や、具体的なすすめ方について、セミナー、研修会を開催しています。

### ➤ さまざまな方法での相談対応

岡山産業保健総合支援センターでは、電話やEメール、来所面談などさまざまな方法で、事業場の関係者や産業保健スタッフ、がん患者（労働者）やその家族からの相談に対応しています。

### ➤ 事業場に対する個別訪問支援

専門家が事業場を訪問し、治療と職業生活の両立支援について、具体的な助言や講演（社内セミナー）を実施しています。

### ➤ 患者（労働者）と職場（事業場）における個別調整支援

毎週木曜日13:00～17:00に岡山労災病院にて、治療と職業生活の両立支援相談窓口を開設しています。

患者（労働者）や職場（事業場）からの申し込みを受けて、必要に応じて、岡山労災病院に併設する治療就労両立支援部等と連携し、患者の就労継続や職場復帰について、職場との橋渡しとなる調整支援をしています。



## <お問合せ先>

独立行政法人労働者健康安全機構

## 岡山産業保健総合支援センター

受付：平日（8:30～17:15）

電話：086-212-1222

